

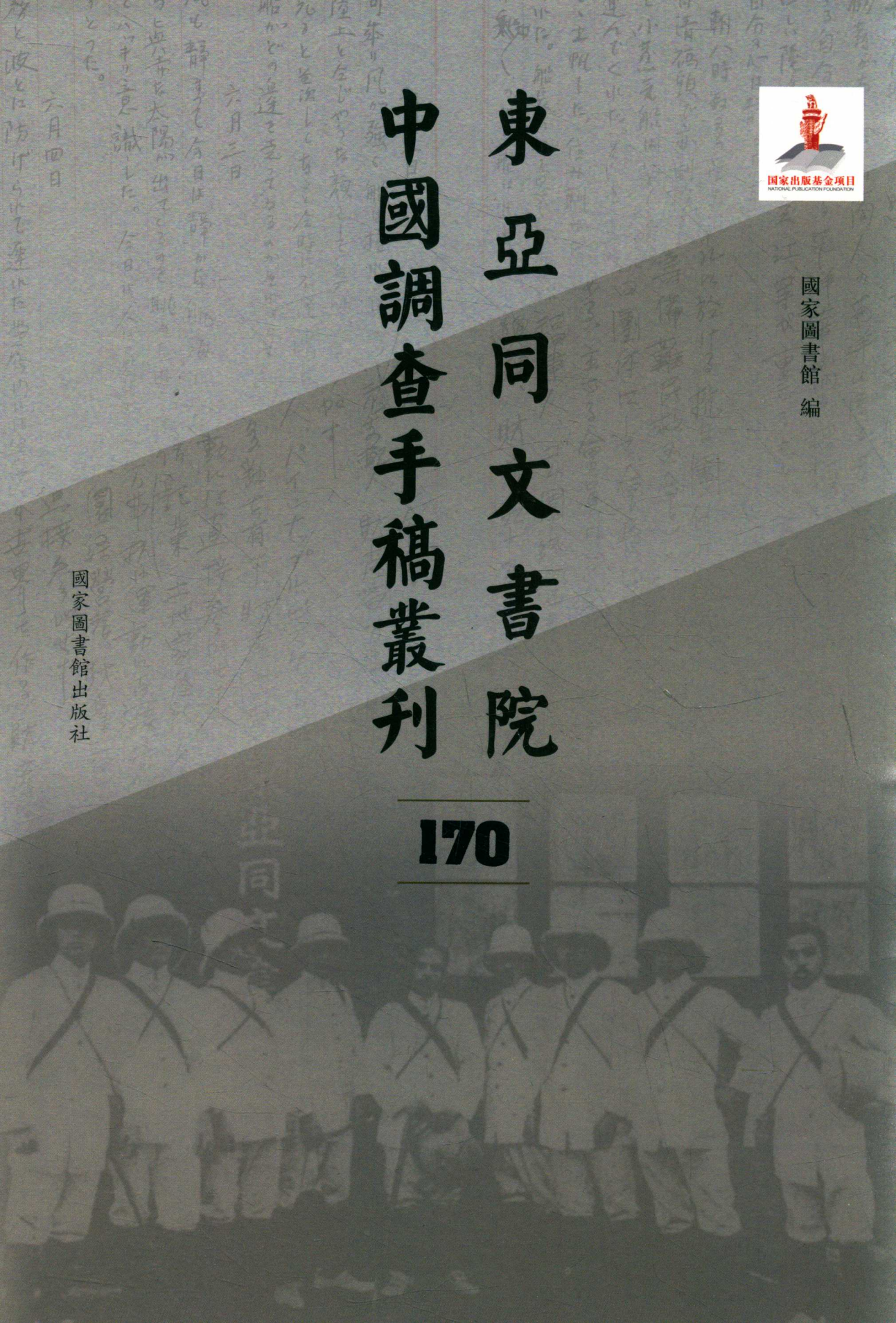
國家圖書館編

東亞同文書院

中國調查手稿叢刊

170

國家圖書館出版社





國家圖書館
編

東亞同文書院
中國調查手稿叢刊

170

國家圖書館出版社

第一七〇冊目錄

昭和十四年（一九三九）調查報告（第三十六期生）

「フィリッピン華僑調査」

「菲律賓華僑調査」 富岡健次

比律賓獨立ノ經濟的二見夕可能性

從經濟角度觀察菲律賓獨立的可能性 鴨澤二郎

「馬來經濟問題」

「馬來經濟問題」 丹田四郎 上野陽

海峽殖民地華僑の政治動向

海峽殖民地華僑的政治動向 小林保 岩間正雄

無職者問題
中心トツタル海峽植民地ニ於ケル勞動問題

以無業者爲中心的海峽殖民地の勞動問題 長田憲一 二〇一

昭和十五年（一九四〇）調査報告（第三十七期生）

上海租界内に於ける支那大學の現狀

上海租界内の中國大學之現狀 橋坂隼登 二四九

天津紡績業の現狀

天津紡績業の現狀 佐古廣利 三〇五

河北省を中心とする華北交通建設、建設事業概況

以河北省爲中心の華北交通建設、建設事業概況 金井正次 四二七

河北省に於ける教育狀況

河北省的教育狀況 風間金丸 五五一

和十四年度

大旅行報告書

富岡健次

大旅行報告書

フィリピン班 富岡健次

生活東亞

同文書院

圖書部

1. フィリピン華僑海外貿易商、発展沿革
2. フィリピン華僑、投資
3. フィリピン華僑、商業
4. 抗戦一年來フィリピン華僑義捐金統計
5. フィリピン華僑援助抗戦一年綜述
6. フィリピン華僑、主な商業団体

2.

フリットヒン草子傳海外貿易の発展

芳南航斯ハフリットヒン史ニヨレバ中口人ハマゼランノサ非島
発見三百年前ニ已ニ来リ土人ト貿易ヲナシテタタマゼラン
ノサ非島ニ来タノハ一五廿一年三月十六日デアルカラ中口人
サ非島ニ来リテ貿易ヲ始メシハ当然十二世紀デアル。但
趙汝括ノ諸蕃誌（一二〇五年完成セルモノ）ガ十三世紀初
葉ニ已ニ成シテオルトスレバ中口人ノサ非島ニ来リテ貿易ヲ
セシハ当然十二世紀以前デアル。當時中口人ノサ非島貿
易情況ハ諸蕃誌ニヨレバ殆トスベテ物々交換ニヨルモノ
デアツタ。即チ外口商人ガ此地ニ至リテモ急ニハ岸ニ登ラズ
必ラス舟ヲ中流ニトメ鼓ヲ打ツテ土人ニ合圖シ土人ハソノ立目ヲ
キレ小舟ニ棉黃蠟土布椰子草麻等ヲ積ミ商船
ニ至リ外口商ト商賣ヲスル。苟モ其価格高ケレバ止

ヲ発生スル。其時ハ豪商ト外口商人ト相議シ議マトマツテ
外商ハ銷金磁器十藤籃等ヲ土人ニ贈リ土人一ニ名ヲ人
債トシテ船ニ残シ始メテ上陸スル。貿易終リテ人債ヲカヘシ
テ去ル……レト外商ト土人ノ貿易狀況ヲ諸蕃誌ニ書イ
テアル。フレニヨツテミレバ當時ノ中口人々ノ菲島貿易ハ一ツノ
冒險テマシ名。但シ商船入港シ互市ノ公地ニ停泊シテアル
時土人ハ舟ノ往來ニ對シテ絶對ニ拘束シナシ。……又貿易ノ方
法ハ土人が俵木ツテ群ヲナシ商品ヲ籠ニ盛ツテオイテオク。其姓
名モ顔ツキモワカラズンレデ損失カナシ。……フレ等ノ記述ハ此
時土人ノ甚ダ誠実ナストヲ物語ツテアルモノデ現在ニマサルトモ
尠ルモノデハナシ。上述ノ現象ハ菲島ト初期ノ貿易情形ニ
シテ其時ヨリ中口トイリシセントノ由ニ商業關係が發生シ中頃

無數、危難ト不幸ニ遭遇シタガ現在マデ蛇々トシテ續キ
 一日モ宙断ナカッタ。十二世期以前、中口人、サ非島ニ於ケル冒
 険的貿易ハ上述ノ如クデアルガ十二世期以後ス、白人統治
 以前、菲島交易情況モ大差ナカッタ。但シ中口ノサ非島貿
 易ノ正式ナ数字的ニ記録ハ十九世期ニ至リテ始メテ得レ
 ル。以下ソレヲ記セシ。

取引關係

中対菲ノ輸入額

九六、五六七、九八六ペソ (15.18%)	一八九九一—一九〇九
八九、八二七、一五〇ペソ (5%)	一九一〇—一九二〇
一四九、七七八、一五五ペソ (6%)	一九二一—一九三一

菲対中輸出額

四八、五八、〇二一ペソ	(7.6%)	一八九九—一九〇九
四〇、七三三、四九八ペソ	(2.28%)	一九〇一—一九二〇
五六、九三一、七五七ペソ	(2%)	一九二一—一九三一

中口対菲輸入主要商品

、主要ナル商品は数十五種

米穀、糖、胡椒、大ナルモノハ棉織物、次ニ位スルモノハ肉類及

ビ蔬菜、絹織物(ドレス類、化粧品類)デアル。菲島市場

ヲ独占スル商品はアラバ印子デ輸入總額ノ百分ノ九九%

オトメテアル。併シノ数量ハ多クナル。一九三一年ニハ百一十

余アツタガ一九三三年ニハ更に三十二萬四千円餘ニ大減少シタ。

コレハ菲海關ノ印子税が高ナラレ一仙毎ニ(Supplement)ノ印子

捺ス等種々メンドウ十年續ク要スルタメ斯クナシタノデアル。
 海關報告書ニヨレバ一九三一年及一九三二年ノ中口對非輸
 入ノ主要商品ハ次表ノ如シ。

商 品 名 目	1932年	輸 入 總 數	中 口 輸 入 數	百 分 比
棉織物	33,523,243	2,030,425	6.05	
肉類	3,993,078 2,925,234	1,195,348	40.8	
蔬菜	3,102,493	913,910	29.0	
絹織物及化粧品	4,901,256	897,591	18.3	
印	795,700	795,694	99.9	
菓及糖食物	3,106,355	625,360	20.1	

2

油類(桐油猪油)	14,574.507	405.329	278
魚類	1,837,970	269,247	146
木器	842,572	181,065	215
鉄器	19,977,574	107,559	0.54
化學品	3,920,043	84,224	2.15
茶	135,301	77,877	57.5
紙 ガラス器	1,049,750	65,694	6.32
ア/4	392,861	142,860	36.33
紙料	3,636,786	64,069	1.76
其他	64,068,515	2,913,928	4.55
	158,790,160	10,770,180	6.78

4
その表を見ルニ中口輸出品中ニ機械類少ク曲辰業品
多キヲ知ル。コレハ中口ノ重工業振ハサルニヨルモノデアル。

日本ヨリノ輸入品ニシテスレバ日本ノ主要商品ハ機械類、
云々靴類、材料及石炭デアル。シカシテ日本ハ印子茶ハ中口
ヨリ少ク日本ノ商品デ中口ノ商品ニ比ベテ多クイノハ四五種
商品デアル。併シノ数量ハ多カラズ合計七十二萬。ノ余デアル。
コレ中口商品ノ印子ノ一項デ補フテアマリアル。中口輸入総額
が日本ニ劣ルハ棉織物ノ差が甚大ナルニヨル。中口ノマツタ
ハ一九三三年ノ輸入数ハ僅カ十四萬。ノ余デアルが輸入総
額ノ百分ノ三十六以上ヲ占メテアル。コレ日本ニシテラハ二倍
デアルコレハ菲人ノマツタ使用量多クマツタノ発賣額ヲ
握シテアル中口雜品小賣商ノ大部分ノ存在ニヨルモノデアル。

(甲) 銀行投資

従前ハ中興銀行ト華興銀行ノ二行がアツタが華興銀行ノ閉業以後ハ中興銀行が華僑経済ノ中心トナシタ。

蓋シ華僑ノ大小ノ商店ハ中興銀行ト關係ヲモツテアル。

中興銀行ノ成立ハ一九二〇年デ資本金ニ百萬ペソ餘デアッタが年々充達シ一九三三年ニ至リ資本ハ三百餘萬ペソヨリ九百餘萬ペソニ増加シタが其ノ利益及ビ預金ヲ合スレバ資本金總額ニ千四百七十餘萬ペソノボル。

以下中興銀行ノ是取逆資本及ビ予金ヲ示ス。

年	資本(ペソ)	公積金及利益(ペソ)	未收純利(ペソ)	各種予金(ペソ)	資産總額(ペソ)
1920	2,906,265.00	52,880.13	203,255.50	5,320,147.04	9,745,591.64
1921	4,913,125.00	120,982.82	99,462.50	7,845,681.90	14,753,268.29